

## スポーツ振興課長の仕事宣言！ 進行管理表

スポーツ振興課長 石丸健一

**重点事業の概要**〔事業名：スポーツを「する・親しむ・見る・出場する・応援する・支える」機会の充実〕〔目標値：フィッ鳥栖会員数500人〕

○この事業は、リープロ11の2-⑤、6-④に位置付けられた取組みスポーツを「する・楽しむ・見る・出場する・応援する・支える」機会の充実を図るために実施する事業です。具体的には、各種スポーツ教室・大会の開催、総合型地域スポーツクラブ（フィッ鳥栖）の支援、全国大会出場費の助成、サガン鳥栖の支援、地域交流推進事業の推進を実施します

時期	項目	内 容
上半期	取組実績	地区スポーツ教室、青少年体力づくり推進事業、クロスロード・スポーツレクリエーション祭選手選考会を実施しました。全国大会出場費補助金は、2件14人に助成しました。また、基本毎月1回サガン鳥栖・県プロ協議会（オブザーバー）と連携会議を開催し、意見・情報交換を行い相互理解・共調に努めています。
	自己評価	各種教室・大会等は体育協会加盟団体やスポーツ推進委員の協力を得て、開催できました。サガン鳥栖支援は、アクションプラン Ver. 2015 に基づき実施できています。
	下半期への対応	今後も、体育協会加盟団体やスポーツ推進委員と連携して取り組みます。また、サガン鳥栖支援は、連携会議を基本に相互理解・共調に努め実施します。
下半期	取組実績	
	自己評価	
	目標値の達成状況	
	次年度への対応	

所管部長（リープロ担当部長）の指示

上半期

スポーツ推進委員や種目団体等の関係者との連携を深め、スポーツに親しむ機会の充実に努めること。サガン鳥栖支援については、(株)サガンドリームスとの情報交換、情報共有に努めること

下半期

## スポーツ振興課長の仕事宣言！ 進行管理表

スポーツ振興課長 石丸健一

重点事業の概要〔事業名：スポーツ施設の整備・利用促進〕〔目標値：体育館トレーニングルーム利用者数1万人〕  
 ○この事業は、リープロ11の6-⑤に位置付けられた取組み文化芸術・スポーツ施設の整備・利用促進を図るために実施する事業です。具体的には、(仮称)健康スポーツセンター整備事業の推進、スポーツ施設の合理的・機能的な運用を実施します。

時期	項目	内 容
上半期	取組実績	(仮称)健康スポーツセンター整備事業は、パブリックコメント、アンケート調査を実施し、基本設計に向け取組中です。市民庭球場南コート改修工事(人工芝化)を含む体育施設工事3件を完了し、スタジアム11件・体育館等10件の施設修繕を実施しました。
	自己評価	概ね事業予定に沿った業務・工事発注ができています。施設の修繕は、特に安全性の確保に留意し、迅速な対応に努めています。
	下半期への対応	(仮称)健康スポーツセンター整備事業は、時間がかかっても丁寧に基本設計を行います。体育施設の安全性の確保・利便性の向上を図るため、迅速な対応に努めます。スタジアムのネーミングライツは、今後も継続していただけるよう日頃から誠実な対応を行います。
下半期	取組実績	
	自己評価	
	目標値の達成状況	
	次年度への対応	

### 所管部長（リープロ担当部長）の指示

#### 上半期

(仮称)健康スポーツセンター整備事業は、丁寧かつ十分な検討を行い、基本設計を行うこと。施設の修繕は、安全性を第一に、迅速な対応に努めること。

#### 下半期

## スポーツ振興課長の仕事宣言！ 進行管理表

スポーツ振興課長 石丸健一

**重点事業の概要**〔事業名：スポーツを担う人材・団体の育成・支援〕〔目標値：スポーツセミナー開催4回40人〕

○この事業は、リープロ11の6-⑥に位置付けられた取組みスポーツを担う人材・団体の育成・支援のために実施する事業です。具体的には、・鳥栖市体育協会の支援、スポーツ推進委員会の支援を実施します。

時期	項目	内 容
上半期	取組実績	体育協会の総会を始めとする各種会議を支援し、県体に向け選手・練習の強化を要請しました。スポーツ推進委員は、本年度から増員した弥生が丘地区6人の選任もスムーズに行うことができました。また、毎月の定例会、地区スポーツ教室及び実技研修会の開催を支援しました。
	自己評価	土・日・祝の対応ができることなどのスポーツ振興課の利点を活用しながら、スポーツ団体等の相談・支援に努めています。また、体育協会やスポーツ推進委員会と連携した取り組みができています。
	下半期への対応	スポーツの推進を図るためには、体育協会加盟団体やスポーツ推進委員の協力は不可欠であり、連携して取り組むためにも、支援・育成に努めます。
下半期	取組実績	
	自己評価	
	目標値の達成状況	
	次年度への対応	

所管部長（リープロ担当部長）の指示

上半期

体育協会と連携し、定例会議や研修会等を通じ、スポーツ団体やスポーツ推進委員の支援・育成に努めること

下半期